

実際に商品を使用する際は、必ず商品に書いてある説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

【適用病害と使用方法】 ←この色の部分が2014年6月25日付けで適用拡大になりました。

※印は収穫物への残留回避のため、本剤及びチオファネートメチルを含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法		
ばら	黒星病	1,000倍	100～ 300 ^{リットル} /10a	発病初期	5回以内	散布		
きく	黒斑病 褐斑病			—				
ゆり	葉枯病			発病初期				
ストック	菌核病			1,000倍	100～ 300 ^{リットル} /10a		収穫前日まで	本剤：5回以内 チオファネートメチル：6回以内 (種子への処理は1回以内、は種後は5回以内)
プリムラ	灰色かび病							
シジビウム	炭そ病							
トマト	葉かび病 菌核病	600～ 1,000倍	100～ 300 ^{リットル} /10a	収穫前日まで	本剤：5回以内 チオファネートメチル：7回以内 (種子への処理は1回以内、苗根部浸漬は1回以内、無人ヘリ散布は3回以内、散布は5回以内)			
きゅうり	菌核病 炭そ病							
なす	菌核病	1,000倍	200～ 700 ^{リットル} /10a	収穫前日まで	本剤：6回以内 チオファネートメチル：10回以内 (塗布は3回以内、休眠期の散布は1回以内、生育期の散布は6回以内)	散布		
たまねぎ	灰色腐敗病	700倍						
もも	灰星病	1,500倍						
おうとう	せん孔病	700～ 1,000倍						
みかん	そうか病	1,000～ 2,000倍						
	貯蔵病害 (青かび病、緑かび病、軸腐病)	2,000倍						
かんきつ (みかんを除く)	貯蔵病害 (青かび病、緑かび病、軸腐病)	1,000倍	200～ 700 ^{リットル} /10a	収穫前日まで	本剤：5回以内 チオファネートメチル：8回以内 (塗布は3回以内、散布、空中散布及び無人ヘリ散布は合計5回以内)	散布		
ぶどう	黒とう病	1,000倍						
ぶどう	黒とう病	1,000倍	200～ 700 ^{リットル} /10a	収穫前日まで	本剤：5回以内 チオファネートメチル：8回以内 (塗布は3回以内、散布は5回以内)	散布		
ぶどう	黒とう病	1,000倍						
ぶどう	黒とう病	1,000倍	200～ 700 ^{リットル} /10a	収穫45日前まで	本剤：1回以内 チオファネートメチル：5回以内 (塗布は3回以内、休眠期の散布は1回以内、生育期の散布は1回以内)	散布		
ぶどう	黒とう病	1,000倍						

【効果・薬害等の注意】

- ①本剤の使用に際しては容器をよく振ってから所定量を取り出し水に入れてよく攪拌して散布液を調製してください。
- ②本剤は長時間放置すると沈殿物を生ずることがありますが、振りますと容易に元の状態に戻ります。必ず振ってから使用してください。

- ③ボルドー液、塩化銅などの無機銅剤との混用はさけてください。
- ④本剤の連続使用によって薬剤耐性菌が出現し効果の劣るおそれがありますので過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる他の薬剤と組合せて輪番で使用してください。
- ⑤ぶどうに使用する場合、収穫間近の散布は果粉の溶脱や果実の汚染を生ずるおそれがありますのでさけ、生育期前半の散布にとどめてください。
- ⑥本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所または販売店と相談することが望ましいです。

□安全使用上の注意 マスク着用

- ①蚕に対して影響がありますので、周辺の桑葉にはかからないように注意してください。
- ②原液は眼に対して刺激性がありますので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- ③本剤は皮ふに対して弱い刺激性がありますので皮ふに付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- ④かぶれやすい体質の人は取扱に十分注意してください。
- ⑤散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- ⑤作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。